

同窓生の
大川さんが経営する
**ウチごはん
まんまみい屋**

同窓生の大川勇貴さんが代表を務める株式会社不知火が経営する「ウチごはん まんまみい屋」。藤井寺商店街で、お昼は全品500円のワンコイン定食屋、夜は居酒屋のお店です。ぜひ、大人気の唐揚げを味わってください!

●営業情報はお店のfacebookをチェック!
<https://www.facebook.com/manmamiya3/>



大募集!
同窓生やお店を
紹介したい!
自薦・他薦を問わず
大募集!!
入試・広報課まで
メールお待ちしております!
nyushi@shitennoji.ac.jp

IBU TOPICS
2021
四天王寺大学の
活動やイベントなど、
「今」を伝える
最新情報をご紹介します!



**01 新型コロナワクチン学内接種を実施
学生・教職員を対象**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月～8月に学内接種(職域接種)を実施しました。対象は、本学の学生・教職員や近隣企業等で、合計約3,000人が接種しました。

**02 羽曳野市新型コロナワクチン
集団接種会場に東体育館を提供**

羽曳野市新型コロナワクチン集団接種に関して、はびきのコロセアムに本学看護学部の教員を派遣しました。また7月25日から羽曳野市の集団接種会場として、本学の東体育館を提供しました。新型コロナウイルス感染防止の取組みをはじめ、地域との連携に取り組んでいます。

**03 GW中の帰省自粛を要請
下宿生に“食の支援”を実施**



下宿生を対象(435人)としたアンケートでは、約40%が「アルバイト先の休業・シフト急減」に伴い収入が減ったと回答。支援を希望する227人へ、ごはん・パスタ・パスタソースなど14品を発送しました。学生は「大学の配慮がとても嬉しい!」と、笑顔で支援品を受け取りました。

**05 コロナ禍で経済的に
困窮している学生に
「100円夕食」で支援**

6月28日(月)から7月14日(水)まで、COCODINING(1号館食堂)で「100円夕食」を実施しました。メニューは日替わりで、ボリュームのある夕食で支援。テイクアウトも可能で、学生から好評でした。

**07 大阪南農業協同組合様
より食料支援の寄付**

大阪南農業協同組合様から、コロナ禍でアルバイト等の収入が減少し、生活が困窮している学生に対して、地元南河内産のお米、たまねぎ、じゃがいもなどの農作物をご寄付いただきました。学生は「生活に不安のある中での支援品の数々、ありがとうございます。」と、たくさんの食料品を受け取りました。

**04 コロナ禍“疫病退散”と“学業成就”ご祈禱!
受験生へ「ご祈禱クッキー」を発表**

本学の「食べられるグッズ」シリーズ第6弾となる在学生から受験生へ向けたメッセージやイラストをあしらった「ご祈禱クッキー」を製作し、受験生を応援。今年もご祈禱では学業成就に加え、「疫病退散」も実施しました。短期大学の学生からメッセージやイラストを募集し、羽曳野市の和菓子工房「あん庵」にて製作。四天王寺にてご祈禱をする四天王寺×四天王寺大学×あん庵との地域協働プロジェクトです。



**06 <コロナ禍における女性の負担軽減支援策>
羽曳野市より生理用品を寄贈いただきました**

羽曳野市が取り組む「コロナ禍における女性の負担軽減支援策」の一環として、本学学生へ生理用品を寄贈いただき、希望する女子学生に配布しました。

四天王寺大学の“今”がわかる!

IBU NEWS
2021 NO.35



インタビュー
株式会社不知火 代表取締役
大川 勇貴さん
(2002年3月卒業)

堺市農業協同組合
ハーベストの丘 農産物直売所
「またきて菜」野菜ソムリエ
森本 尚さん
(2019年3月卒業)

IBU TOPICS
羽曳野市の
新型コロナワクチン
集団接種会場に
東体育館を提供

希望する学生等を対象に
新型コロナワクチン
学内接種を実施

和のこころを未来へ
100th
ANNIVERSARY 2022
四天王寺学園
四天王寺学園は
2022年に
創立100周年を
迎えます。

NEWS
令和3年度

同窓会総会
書面決議に関する
お知らせ

第62回 IBU祭

開催および
同窓生のご来場
に関するお知らせ

四天王寺大学同窓会公式ホームページ



「IBU NEWS」のバックナンバーは
WEBからもご覧いただけます!
◀ QRコードからアクセス!



f 同窓会公式Facebook開設しました!



同窓会活動や在学生の活躍など
最新情報をお届け!
ぜひフォローください!



IBU 四天王寺大学
INTERNATIONAL BUDDHIST UNIVERSITY
四天王寺大学短期大学部

〒583-8501 大阪府羽曳野市学園前3丁目2-1
TEL.072-956-3181(代表) TEL.072-956-3183(入試・広報課直通)
E-mail. nyushi@shitennoji.ac.jp

四天王寺大学 検索
<https://www.shitennoji.ac.jp/ibu/>

IBU 四天王寺大学
INTERNATIONAL BUDDHIST UNIVERSITY
四天王寺大学短期大学部

学園創立100周年を迎えるにあたり

学校法人四天王寺学園は、令和4年(西暦2022年)に創立100周年を迎えます。その歴史は初代校主吉田源應大僧正が、大正11年(西暦1922年)聖徳太子1300年御聖忌記念事業に際し、これからの社会に貢献していく女性の育成を目的に、聖徳太子がお作りになられた「四箇院」の中の一つ敬田院の精神を継承する教育事業の実践たる場として「天王寺高等女学校」を設立された事に始まります。以後聖徳太子の説いた「和の精神」を礎とする「円満で慈悲深い人間性を備えた女性」を育てる教育を実践して参りました。

将来女性の活躍する分野として看護師・薬剤師などの医療薬学系への進学に早くから注目、以降医学部・歯学部また理工系分野へと裾野は広がり、併設の中学校とともに女子の進学校として、今に至る地位を築き上げました。

人文社会学部や経営学部、教育学部、看護学部で構成される四天王寺大学、保育科などを有する短期大学部、様々な分野を高度に研究する四天王寺大学大学院、四天王寺小学校、四天王寺東中学校・四天王寺東高等学校と、四天王寺学園は今や男女共学の学校をも擁する総合学園となりました。

これまでに社会に送り出した卒業生の数は学園全体で約7万人に及び、様々な分野で活躍しています。

令和4年(西暦2022年)に創立100周年を迎える「四天王寺学園」は、これまでご支援して下さった多くの皆様方に改めて感謝致しますとともに、激しく変化する今日の社会の中で、今まで培ってきた「和のこころ」の精神を大切に守りながら、これからの100年に向けて「和のこころを未来へ」をスローガンに、新たな第一歩を踏み出して参ります。

学校法人 四天王寺学園
 理事長 瀧藤 尊淳

創立100周年記念式典

2022年 2月22日 会場 四天王寺高等学校 和光館

2022年 11月26日 会場 ホテルニューオータニ大阪

※同窓会を代表して、同窓会役員が出席する予定です。



創立100周年を記念する事業に 皆様のご支援をお願いいたします

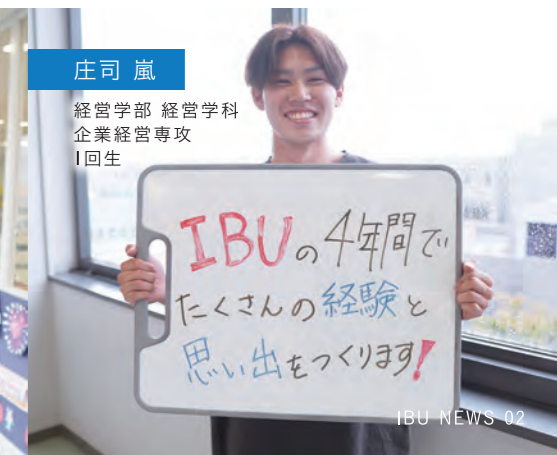
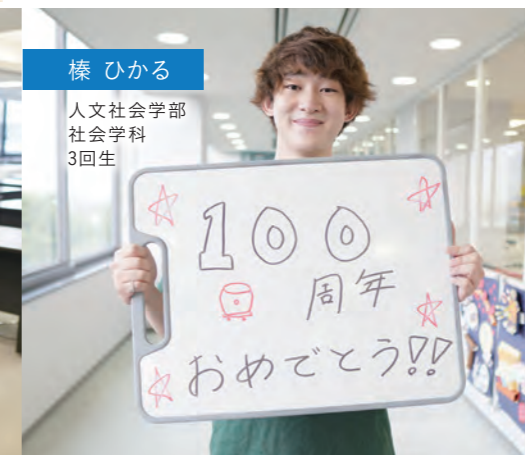
募金について

本学園は創立以来、社会に貢献出来る人材の育成をめざし高等女学校時代から現在に至るまで、多くの卒業生を社会に送り出して参りました。

四天王寺学園は、創立100周年を迎えるにあたり、「和のこころを未来へ」のスローガンのもと、先達が積み重ねてきたこれまでの100年の歴史を振り返りつつ、これからの未来の100年を見据えて、今まで以上に、より一層社会から信頼され、期待される学校として、常に真摯に謙虚に学校教育の向上に努めて参ります。それ故、それを支える教育環境のさらなる充実を図るべく、誠に厚かましいお願いではございますが、100周年募金に、より一層のご賛同ご協力を賜り、募金を通じて学園の発展に寄与して頂きますよう伏してお願い申し上げます。

四天王寺学園創立100周年記念事業募金

記念事業計画の概要	①今後進むグローバル社会で活躍できる人材の育成、いわゆるグローバル教育の推進とそれに伴う各系列学校全てにおける教育環境の整備 ②四天王寺学園全体(全系列校)の改修及び将来的に予想される改築による在校生のための有用な施設・設備の充実 ③四天王寺学園全体(全系列校)の同窓生のための有用な施設の整備
募金目標額	3億円
募集期間	令和3年2月22日より令和5年3月31日まで
募集対象	在校・在学生の保護者、卒業生、教職員、その他本事業に賛同いただける個人及び企業・法人など
募金金額について	【個人】 1口5千円(何口でも可) 【法人・団体】 1口の金額は特に定めておりません ※いずれも複数回のご寄付をして頂ければ幸いです



同窓生の“今”を知る

▶▶▶ インタビュー

高校生の頃に学んだ手話を活かしたく、ちょうど人間福祉学科ができた年(1998年4月開設)で1期生という事もあり入学しました。在学中にアンカークラブが発足し、活動を通してたくさんの仲間ができました。卒業後は福祉施設で働いていましたが、障がいのある方々が、もっとのびのびと楽しく暮らせる環境を創りたいという思いから、通学と仕事で慣れ親しんだ藤井寺市で障がい福祉サービスを始めました。今では、共同生活援助や就労継続支援などの事業に加え、2019年に飲食店もオープンしました。大学での経験やこれまでの人との出会いのすべてが、自分の成長に繋がっていると実感しています。

2002年3月卒業
株式会社不知火 代表取締役
大川 勇貴さん 文学部 人間福祉学科

裏表紙で
お店を紹介!

自分の成長に

人との出会いが

これまでの



在学中の2年間はあっという間で、授業と資格取得の勉強、1年後には就活と、とても充実していました。今はコロナ禍で会うことができていないですが、生うの同級生とは連絡を取り合い、近況を報告しています。現在はJA堺市の農産物直売所に勤務しており、業務に付随して野菜ソムリエの資格を取得しました。旬のお野菜を使ったレシピ開発も毎月しており、レシピカード作成時には、在学中に学んだPCスキルが役立っています。レシピカードが無くなると、たくさんの人が手に取っていただいた証なので、とても嬉しいです。お近くにお越しの際は、是非お店にお立ち寄りいただき、みずみずしいお野菜を手にとってください。

2019年3月卒業
堺市農業協同組合
ハーベストの丘 農産物直売所
「またきて菜」野菜ソムリエ
森本 尚さん 短期大学部 生活ナビゲーション学科 ライフデザイン専攻

お野菜の魅力を

たくさんの人に

届けたい



東京2020大会ボランティア COCOROEプロジェクト

一生に一度の体験に、とても感動しました

今回、日本での開催決定と、このプロジェクトを知り、大会に携わるチャンスだと考え、ボランティアへの応募を決意しました。ボランティア決定の通知が来たときは、とても嬉しかったです。担当のアーチェリー場に着いた時はとても感動し、「これから大会がはじまるんだ」と実感しました。競技に向かう選手が目の前を通過した時は、とても緊張しました。たくさんのボランティアの方々と協力して、競技と大会の運営に寄与できたと思います。この一生に一度の貴重な体験をたくさんの人に伝えたいです。プロジェクトをご支援いただいた皆様、ありがとうございました。

教育学部 教育学科
小学校・幼児保育コース4年
青木 奈津子



COCOROE PROJECT

令和3年度

同窓会総会 書面決議に関するお知らせ

謹啓 平素は、本学同窓会活動におきまして格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、同窓会では学生の皆様の修学、課外活動などを支援し、教育環境および学生生活の充実を図っております。その様子を会員の皆様にご理解いただくために例年「同窓会総会」の開催とともに、ホームカミングデーや学科サロンのプログラムも実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、やむを得ず今年度の同窓会総会の審議については、書面による議決とさせていただくことを同窓会役員会で決定いたしました。また、ホームカミングデーや学科サロンのプログラムは、改めて本学ホームページにて告知いたします。

つきましては、本学公式ホームページに掲載しております審議事項をご高覧の上、お手数ではございますが、令和3年11月3日(水)必着で、同封の「四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部 同窓会総会 書面表決書」をご提出くださいますようお願い申し上げます。

なお、各審議事項につきましては、令和3年7月17日(土)に開催された同窓会役員会で、全員異義なく承認されたことを申し添えます。

謹白

ご意見・ご質問について

ご意見やご質問につきましては、下記ホームページの「ご意見・ご質問入力フォーム」等をご利用いただき、令和3年10月27日(水)までにお寄せ下さい。ご提出いただいた書面表決書のうち、賛成が過半数を超えた場合に可決とさせていただきます。ご提出のない場合や反対のご記入のない場合は、会長一任とさせていただきます。苦渋の決断ではございますが、何卒今般の状況をご賢察の上、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

パソコンからアクセス

下記アドレスから四天王寺大学公式ホームページへアクセスし、画面左に表示されている「同窓会」ボタンをクリックください。



スマートフォン・タブレットはQRコードからアクセス



四天王寺大学公式ホームページ
<https://www.shitennoji.ac.jp/ibu/>

四天王寺大学 検索



四天王寺大学同窓会
会長 森田 貴夫

会長からのご挨拶

このたびの新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、感染拡大により生活に影響を受けている皆様、心よりお見舞いを申し上げます。

われわれの母校、四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部もコロナ禍により「令和2年度 学位授与式」「令和3年度 入学式」には修了生・新入生と一部の関係者のみの参加となりましたが、ご家族や関係者の皆様にはオンライン配信にてご視聴いただきました。また1年延期となった

TOKYO2020大会では、ボランティアに選ばれた学生の皆様へ、宿泊費や交通費を同窓会として支援し、大会の運営を通して学生の貴重な体験に寄与できたと思います。

また令和4年は、四天王寺学園が創立100周年を迎えます。激しく変化する社会環境の中で、母校で培ってきた「和の精神」「利他の精神」を大切に守りながら、今後とも同窓会活動に対するご支援を賜ります様、何卒よろしくお願い申し上げます。



四天王寺大学
四天王寺大学大学院
四天王寺大学短期大学部
学長 岩尾 洋

学長からのご挨拶

令和2年、コロナ禍により未曾有の社会的混乱となりました。本学学生の安全を確保するため早期の学内ワクチン接種も実施し、少しずつ学生の活気が戻って参りました。授業においてはオンライン化を推進し、対面・遠隔それぞれの良さを取り入れながら「変化する社会のニューノーマルに対応できる学修方法」をつくりあげ、今後はさらに情報教育にも力を注いでいきます。

令和4年、本学は学園として創立100周年を迎えます。聖徳太子が説いた「和の精神」は、これからの時代だからこそ必要です。学生自身が「和の精神」を磨き、一人ひとりが自分なりの「和の精神」を見つけ、そのうえで社会と関わりながら成長してほしいと願っています。これからも進化する母校と学生へご支援くださいますようお願い申し上げます。

令和2年度 決算報告

令和2年4月1日～令和3年3月31日

収入の部

大科目	予算額	決算額	比較増減	付記		説明
				科目	金額	
会費収入	11,970,000	12,640,000	△ 670,000	会費収入	12,640,000	大学1,035名(院、編入含)、短大229名 計1,264名
寄付金収入	10,000	0	10,000	寄付金収入	0	
協力金収入	10,000	0	10,000	協力金収入	0	
雑収入	10,000	0	10,000	雑収入	0	
計	12,000,000	12,640,000	△ 640,000			
前年度からの繰越金	79,890,000	81,961,368	△ 2,071,368			
収入の部合計	91,890,000	94,601,368	△ 2,711,368			

(単位:円)

支出の部

大科目	予算額	決算額	比較増減	付記		説明
				科目	金額	
運営費支出	4,880,000	4,691,328	188,672	印刷製本費支出	1,239,225	同窓会会報の発行980,725円 総会評決決議書作成258,500円
				通信費支出	1,606,813	同窓会会報ほかの送料 大学から1/2補助
				会議費支出	0	
				慶弔費支出	50,000	加藤管長現下就任に伴う祝金
				記念品費支出	1,789,350	入学式 念珠、袋1350セット 1,073,250円 卒業式 学位記ファイル1050冊 716,100円
				寄付金支出	0	
				使用料及手数料支出	5,940	振込手数料 ※新型コロナウイルスにより大学祭イベント中止
				交際費支出	0	
事務費支出	0					
雑費支出	0					
寄付金支出	2,400,000	1,500,000	900,000	寄付金支出	1,500,000	奨学事業支援1,500,000円(大4名、短1名)×300,000円 ※新型コロナウイルスによる東京オリンピック延期に係る令和2年度ボランティア中止
援助費支出	2,480,000	1,129,665	1,350,335	援助費支出	1,129,665	①会長表彰150,000円(男子ソフトボール部、卓球部、によんによん) ②施設設備充実費用(輸送とり) 444,675円 ③課外活動支援等(一眼レフカメラ・ジャンプ傘) 499,170円 ④保育科分科会 35,820円 ※新型コロナウイルスにより学生朝食補助中止
その他の支出	10,000	0	10,000	前期末払金支払	0	
予備費	1,000,000		1,000,000	予備費		
資金支出調整勘定	△ 10,000	0	△ 10,000	前期末払金	0	
計	10,760,000	7,320,993	3,439,007			
次年度へ繰越金	81,130,000	87,280,375	△ 6,150,375			
支出の部合計	91,890,000	94,601,368	△ 2,711,368			

(単位:円)

令和2年度の主な事業内容

4月

- 新入生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】

7月

- 在学生への支援【奨学金事業(奨学金)】
5名 150万円(年間)

9月

- 教育・研究活動等支援
【教育・研究活動等支援事業】
(学校備品等の寄贈、課外活動支援)

10月

- 同窓会役員会開催【同窓会総会等開催事業】
- 同窓会会報誌(IBU-NEWS)発行・送付
【同窓会会報発行事業】
- 新入生による同窓会費納入(令和3年3月下旬まで)

11月

- 同窓会総会を書面決議にて実施
【同窓会総会等開催事業】
- ホームカミングデー、懇親会を中止
【同窓会総会等開催事業】

3月

- 卒業生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
- 在学生への支援【団体報奨金(会長表彰)】

その他母校の発展に寄与する事業

同窓会事業報告

○学位授与式、入学式で記念品贈呈

令和3年3月13日(土)、理事長をはじめ学長等の出席のもと、学位授与式が行われ、栄えある学位を授与され、祝福されました。同窓会からは会長の森田 貴夫氏が祝辞を述べ、新しい旅立ちを迎えた後輩たちをお祝いしました。また同窓会から記念品として卒業生全員に学位記カバーを寄贈しました。同年4月1日(木)には入学式が行われ、同窓会を代表し副会長の原田 一臣氏から新入生にエールが送られ、新入生への記念品として恒例の念珠を贈呈しました。



○令和3年度夏学期、100円朝食を再開

同窓会の支援により平成28年度よりはじめた「100円朝食」。令和2年度はコロナ禍により提供中止となりましたが、令和3年度の夏学期は緊急事態宣言を除き、提供を再開しました。学生の皆さんの生活習慣を大切に、勉学や課外活動にチャレンジする健康な学生生活を応援しています。



令和3年度 在学生限定「第62回IBU祭」 四天王寺大学同窓会 「ホームカミングデー」について

新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種が進んでいるものの依然として油断のできない状況が続いています。本学では議論を重ね、「今年の新入生も入学直後から遠隔授業となり6月の水無月祭も中止となった1・2年生に楽しんでもらいたい」という想いから、「第62回IBU祭」の開催を決定しました。開催にあたっては、在学生の参加に限定し、同窓生をはじめ、地域の皆様や子どもたちのご参加は控えていただきますようお願い致します。また、四天王寺大学同窓会「ホームカミングデー」は中止となり、「第8回 教育学部ホームカミングデー」「第10回 保育科在学生・卒業生交流サロン」については、改めて本学ホームページにて告知いたします。大学祭当日は、ライブ配信を予定しておりますので、是非ご覧ください。



※写真は2020年度開催の様子です。



※写真は2019年度開催の様子です。

WEBサイト

IBU大学祭公式サイト

<https://www.shitennoji.ac.jp/ibu/gakusei/020ibu/>



お問い合わせ

同窓会事務局(入試・広報課) TEL. 072-956-3183

WEBサイト

四天王寺大学 同窓会公式サイト

https://www.shitennoji.ac.jp/ibu/grad_ass/



○同窓会報奨金給付式を実施

令和2年度は、コロナ禍で課外活動を休止せざるを得ない期間もありましたが、顕著な課外活動をした「ソフトボール部男子」「卓球部」「によんによん」の3団体に、四天王寺大学同窓会より、表彰状と報奨金が授与されました。「ソフトボール部男子」は、令和2年度関西学生ソフトボール統一リーグ戦2部優勝という好成績を残し、令和3年度春季リーグより1部昇格を果たしました。「卓球部」は、感染防止対策を徹底し令和2年に竣工した東キャンパスで活動を再開、練習日を増やして精力的に練習を行っており、リーグ戦や河内長野市主催の大会へ積極的に参加し、今後の活躍を期待します。「によんによん」は、コロナ禍で国際協力活動や募金活動ができず、募金活動の代わりにミサンガを作成してインターネット販売した売上金を、カンボジアの子どもたちへ寄付をめざして活動しています。3団体の皆さんには、今後、ますますの活躍を期待します。



令和3年度の主な事業計画・事業内容(案)

4月

- 新入生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】

5月

- 教育・研究活動等支援
【教育・研究活動等支援事業】
(学校備品等の寄贈、課外活動支援)

7月

- 同窓会役員会開催【同窓会総会等開催事業】
- 在学生への支援【奨学金事業(奨学金)】
大学4名、短大1名 計5名 150万円(年間)
- 東京2020大会ボランティア学生派遣費用補助
(オリンピック開催期間中)

9月

- 同窓会会報誌(IBU-NEWS)発行・送付
【同窓会会報発行事業】

10月

- 新入生による同窓会費納入(令和4年3月下旬まで)

11月

- 同窓会総会を書面決議にて実施
【同窓会総会等開催事業】
- ホームカミングデー、懇親会を中止
【同窓会総会等開催事業】

3月

- 卒業生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
- 在学生への支援【団体報奨金(会長表彰)】

学生100円朝食補助
その他母校の発展に寄与する事業